

第 25 回青年対策交流集会に参加して

関東地方横浜支部 港栄分会
中村祐樹

2月22日から24日に愛知県のシーパレスにて開催された青年対策交流会に参加させていただきました。

初日は鈴木委員長のオルグ「全港湾の歴史」を受講しました。

全港湾は戦後、戦争から立ち上がる為に結成された事を知りました。

また今後、戦争が起これば政府の判断で強制的に働かされる事や敵国から真っ先に狙われるのが港湾だと知り、絶対に戦争を起こさせてはならないと思いました。その為には一人一人が選挙へ行き日本のトップを変えて行かなければならないとオルグの後、分散会でメンバーと話し合いました。

二日目は松永書記長のオルグで「全港湾青年部の歴史とこれからの全港湾」を受講し

運動の目的や今も昔も抱えている悩みは同じという事、そして何をすべきか学びました。

また港労法など法律や今までの先輩達の運動なども知れたのでこれから自分でも調べて知識を身につけたいと感じました。

今回、全国規模の交流集会に参加するのは初めてだったので不安ではありましたが分散会、懇親会やレクリエーションのドッチボールを通じて普段関わらない色々な人と交流する事ができ、とても有意義な時間を過ごす事ができました。

運営に携わってくださった皆様ありがとうございました。